

# 社長のひとりごと【高齢者住宅】

全ての「社長のひとりごと」がWEBで読める!  
『ほかわよしみち.com』毎月20日更新!!

くほかわよしみち.com

検索

ホームページ

asahigloval.co.jp  
| gloval-mie.co.jp  
| super-chintai.com  
agg-hd.co.jp | goldtrust.co.jp  
| goldage.co.jp  
| kubokawayoshimichi.com



## 高齢者が尊敬され、大切にされる 日本の社会をつくること!!

アサヒグローバル株式会社 代表取締役  
ゴールドトラスト株式会社 代表取締役  
ゴールドエイジ株式会社 代表取締役  
文/久保川 議道  
text:Yoshimichi Kubokawa

2006年9月15日に、ゴールドトラスト(株)という会社を設立しました。高齢者の住宅をつくる専門の会社で、全国の優秀な建設業者さんにも加盟していただいて日本中に住みやすい住宅をつくってゆきます。

また、在宅介護の会社としても、介護の必要な高齢者とそのご家族に満足していただけるサービスを提供してゆきます。そのほかおいしい食事をお出しすることや、安心して入居していただくための募集活動と賃貸管理の仕事もいたします。目に見えない部分では、高齢者住宅専門の設計事務所として自立の老人から要介護度5までの高齢者が快適に生活していただける設備や間取りやセンスのいいデザインや設計を専門に行ってゆきます。

お医者さんとの提携や大手介護会社さんとも提携して、高齢者専用賃貸マンションの経営の指導やコンサルティングもいたします。やはりこのような高齢者の事業をする場合は、3億円から10億円程度の資金も必要ですし、銀行借入れなどのお世話と共に、借りた

お金がちゃんと返せる事業の経営についても、お医者さんや、地主さんや、事業の経営者の皆さんと私共とで責任を分担してゆきます。そして高齢者が「安全」で「安心」して「楽しく」生活できる住宅を提供して、世の中のお役に立てる仕事をしたいと頑張っております。

又地域ではこれらの事業はお金儲けだけが目的でやられる事業主様は少なく、地域貢献、社会貢献を目的として高齢者専用賃貸マンションの事業としてされる地主さんや、お医者さんが多いのが特徴です。特に地主さんはご高齢の人も多く、人ごとではなく、自分のこととして真剣にお考えになるので、将来は自分が住んでも満足できるものにしたとよく言われます。

私は今55才ですが33年間建設の仕事と設計の仕事を専門にやってきました。また94才で亡くなった祖母の介護を家族で経験しました。それはもう大変でした。仲のいい家族でも、一人介護の必要な高齢者をかかえると家庭崩壊です。何年続くか分からない24時間の介護は精神的にも限界を越えて

しまいますね。2005年12月と2006年4月に、国土交通省と厚生労働省が新しい法律を作って施行しました。それによって今までではできなかった「介護も受けられる、高齢者専用賃貸住宅」ができるようになったのです。その中でも国交省管轄の「適合高専賃」は特定の設計基準を満たしていれば、有料老人ホームの届け出がいらないことに法律で決まりました。これが私共の「ゴールドエイジマンション」です。有料老人ホームの届け出がいらないので、日本中どこへでも建てることができますね。一般的に今は老人ホームの建設は市町村が制限して建てるのができません。特養、老健、療養型と言われ国の施設と有料老人ホームも厚生労働省管轄の施設ですが、ゴールドエイジは国交省の住宅として認められます。私達は長年住宅建設に関わってきました。こういった国の大きな高齢者介護の方向の転換の中で、そのノウハウと技術力を生かして、高齢者の皆さんに喜んでいただける高齢者専用住宅のゴールドエイジを全国につくってゆきたいと念願しています。